



熊本県代協ニュース

〈発行者〉 一般社団法人 熊本県損害保険代理業協会 会長 中村文治 文責: 広報 永村哲宏
 熊本市南区近見 7 丁目 8 番 45 号 TEL 096(288)1512 FAX 096(288)1513
 E-mail info@k-daikyo.or.jp
 熊本県代協ホームページ(URL) <http://www.k-daikyo.or.jp>

【中村会長挨拶】

通常総会において会長を任命されました(株)熊本合同保険事務所の中村でございます。日頃より事業推進にご理解、ご協力を賜っております事に厚く御礼申し上げます。熊本県代協もお陰様で 53 年目を迎えることとなりましたが、代理店を取り巻く環境は今後、厳しい時代となります。本年度も事業の柱となります支部と委員会の連携を強固なものとし、情報や問題意識の共有化を図り組織力を高め、課題に対して最善を尽くしていく所存でございます。

熊本県代協が 4 年連続 3 冠を達成しております会員増強、国民年金基金推進、損害保険大学課程コンサルティングコース受講勸奨をさらに伸ばしつつ、代理店募集人の質の向上、社会貢献活動に注力してまいりますので、皆様からの変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



【平成 30 年 5 月 25 日 熊本県代協 第 53 期通常総会を開催しました】

熊本県代協は 5 月 25 日 (金) に ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイで第 53 期通常総会を開催しました。当日は協会員など 78 名が出席し、平成 29 年度の事業・決算報告のほか、各委員の 30 年度事業計画案などが承認されました。

また優秀支部として中央支部への表彰と、退任される井上前会長に感謝状と記念品が贈呈されました。

その後同会場にて懇親会も開催され会員同士や保険会社・賛助会員との懇親を深めました。



【平成 30 年 5 月 25 日 熊本県代協総会セミナーを開催しました】

5 月 25 日 (金) に通常総会に先立ち総会セミナーを開催しました。今回は再保険会社のジェンリー・ジャパン・サービス(株)社長の石井隆氏に講演をいただきました。演題は「グローバルな危機への対応～金融と保険の果たすべき役割」として、これからのリスク時代に企業が生き残り、継続的な発展を続けて行くために、保険や再保険がどのように応えていくか解説いただきました。

**【受講レポート 有限会社熊本三友保険 水元敬子】**

再保険と聞くと、2001 年 9 月 11 日に米国で発生した同時多発テロの影響で国内の各損害保険会社が多額の被害を被ったということでその存在を知った方も多いのではないのでしょうか。日本の各保険会社はおおよそ収入保険料の現在 9%ほどを再保険会社へ保険料支出をしており、東日本大震災の際には保険金支払いの 40%ほどを再保険金でカバーしたとなっています。ただ、日本の損害保険料の GDP に占める割合は世界の主要国中でも低く、世界平均値の 2.81%を下回り、現在 2.37%にとどまっています。また、企業保険においては、更に低く 0.8%となっています。つまりまだまだ、損害保険での経済損失へのカバーができていない状態と言えます。

熊本地震に至っては、内閣府が発表している経済損失 4.6 兆円に対して、損害保険による支払い金額は 5213 億円であり、12%ほどしか保険金でカバーができていなかったこととなります。尚、熊本県の熊本地震以降の地震保険の世帯普及率は 2016 年度末で 35.6%と、熊本地震以前と比較するとかなり増加しています。これは損害保険代理店の方々の努力の賜物です。しかし、それでも 30%台の加入率というのは、一度済んでしまった災害に対して、「もう起こらない。」という思い込みをする人間の特性が影響していると思われまます。

最近のリスクは、核戦争、大地震、大規模火山噴火、サイバーテロといった外的要因によるものにとどまらず世界中が多様なリスクに脅かされています。サプライチェーンリスク等事業継続に関するものはいざ発生してしまうと経済競争からの脱落は免れません。再取引が不可能になってしまうという取り返しのつかない事態が起こってしまいます。

世界の自然災害発生は件数から見ても明らかに増加しており、今後も増加すると思われまます。日本は米国と比較しただけでも自然災害に対する無保険割合が相当高いという現状を理解いただき益々の損害保険の普及と発展のために、という役割を代理店の皆様に担ってほしいと思います。(一部抜粋)

【青年部活動報告】

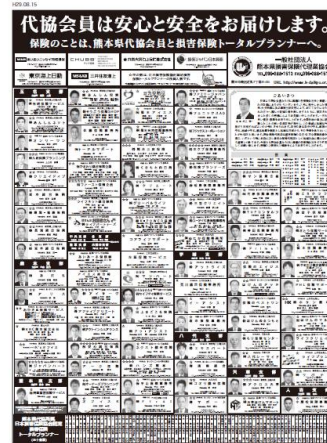
熊本県代協青年部 (伊藤大助部長 : 有九交防災) では、これまでの年齢に制限を設けた「青年」との考えではなく、「事業承継対象者」に向けた自社の今後を考える若手を対象として、年齢に関わらずこれからの代理店像を考える青年部を作っていきたいと思ひます。

第一弾として秋に保険代理店の「事業承継自社存続に関する討論会」(仮題) を開催予定です。開催については今後も告知しますので、よろしくお願ひいたします。

【熊日新聞広告掲載募集中】

【新聞広告を募集開始しました！】

毎年恒例の熊日新聞広告を今年も募集いたします。
今年も 8 月と 12 月の 2 回を予定しています。
既に募集を開始していますが、募集枠に限りがございますので、お早目のお申し込みをお願いいたします。
詳細は代協事務局までお問い合わせください。
締め切りは 7 月 10 日ですのでお早めに!



【新入会員紹介】

4 月～6 月で 4 店の新入会員がありましたので、ご紹介させていただきます。

北	有限会社 北斗 前田浩充様 (東京海上) T E L 096-337-8175 F A X 096-337-7144
玉名	ベストスマイル 山部一友様 (損保ジャパン日本興亜) T E L 0968-51-3600 F A X 0968-51-2486
中央	MS熊本株式会社 遠入 勇様 (三井住友) T E L 096-288-0345 F A X 096-288-0414
熊本東	C o c o L i f e 株式会社 坂口理恵様 (三井住友) T E L 096-233-5678 F A X 096-233-5677

【編集後記】

ジェンリー・ジャパン・サービス(株)社長石井様の講演のなかで、損害保険料の支出割合が日本は他国に比べて家計、企業ともまだまだ低いものでした。転ばぬ先の杖、備えあれば憂いなし、など同じようなことわざがたくさんありますが、熊本地震等でおお客様方も「一寸先は闇」を経験されています。損害保険という杖、備え、をもっとたくさんのおお客様にお伝えできれば今後ますます厳しくなっていく代理店運営の現状を打破できるのではないかと思います。



熊本県代協 広報委員

【熊本県代協のフェイスブックページ有ります！】

熊本県代協のフェイスブックでは、日々の代協活動をタイムリーに発信しています。会議の様子や、イベントのご案内など掲載していますので、ぜひページのフォローをお願いします。また各県の代協の記事もシェアしています。他県の代協活動もぜひ参考にしてください。



【平成 30 年 4 月～6 月 活動報告】

4 月 4 日 (水)	13:00～15:00	第 1 回支部長・委員長会	流通情報会館
4 月 5 日 (木)	12:00～	平成 29 年度会計監査	事務局
4 月 11 日 (水)	15:00～17:00	第 1 回理事会	損保ジャパン水道町
4 月 13 日 (金)	14:30～17:00	日本代協九州南ブロック協議会打合せ	ブロック事務局 (鹿児島)
4 月 25 日 (水)	10:00～17:00	第 1 回委員長会・執行部会	流通情報会館
5 月 2 日 (水)	13:00～15:00	第 2 回支部長・委員長会	流通情報会館
5 月 7 日 (月)	12:00～	通常総会資料発送	事務局
5 月 25 日 (水)	14:00～15:30	第 53 期通常総会セミナー	ANA クラウンプラザ 熊本ニュースカイ
	16:00～17:30	第 53 通常総会	
	17:30～17:45	同 臨時理事会	
	17:45～18:00	同 会員懇談会	
	18:30～20:30	同 懇親会	
5 月 30 日 (水)	14:30～17:00	新役員オリエンテーション 兼 第 2 回委員長・執行部会	流通情報会館
6 月 6 日 (水)	13:00～14:50	第 3 回支部長・委員長会	流通情報会館
6 月 8 日 (金)	18:30～	新旧役員慰労会	
6 月 27 日 (金)	14:30～17:00	第 3 回 委員長会・執行部会	流通情報会館

【平成 30 年 7 月以降スケジュール】

7 月 4 日 (水)	13:00～14:50	第 4 回支部長・委員長会	流通情報会館
7 月 6 日 (金)	9:00～17:00	コンサルティングコースセミナー	森都心プラザ
7 月 18 日 (水)	13:00～15:20	第 1 回県合同委員会	損保ジャパン 水道町ビル
	14:30～17:00	第 3 回理事会	
7 月 20 日 (金)	15:00～16:30	新入会員オリエンテーション	損保ジャパン水道町
	18:30～	新支店長歓迎会	城見櫓
7 月 25 日 (水)	13:00～14:20	レディース会	流通情報会館
	14:30～17:00	第 4 回委員長・執行部会	